

事前質問・意見一覧表

1. 被災者の生活再建

(4) 暮らしの安心確保

● 質問

No.	内 容	回 答	担当課
1	<p>【施策シート：P29 No.03】 ドクターカーの運行について</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成22年度と平成23年度の運行実績を比較すると、運行実績が増加していますが、その要因をお聞かせ下さい。 また、このような災害に更に備える意味でも、医師・看護師・財政の関係もありますが、高規格型のドクターカー導入等の検討もしてはいかがでしょうか？ 	担当課で回答	健康増進課
2	<p>【施策シート：P33 No.17】 公共用水域の緊急モニタリング調査について</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境省において、公共用水域の緊急のモニタリング調査を行い事業としては完了とありますが、今後の調査予定は無いのでしょうか？ また、調査の際に「緊急」と言う事でしたが、今後は「継続」と言う事で国へ要望はできないのでしょうか？ 	担当課で回答	環境保全課

● 意見

No.	内 容	担当課
3	<p>【施策シート：P31 No.11】 災害廃棄物の収集運搬処理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 八戸市の災害廃棄物処理の進捗率の関係もありますが、ぜひ、他県の災害廃棄物を積極的に受入れて、他市町村の受け入れにも繋がるような、八戸市が牽引役となってもらいたい。 <p>八戸市が災害廃棄物を積極的に受入れ、他県の災害廃棄物の処理が進みそのような八戸市の取り組みから東北を元気にしたいと思います。</p>	清掃事務所
4	<p>【施策シート：P33 No.18】 浄水場の放射線物質モニタリングと公表</p> <ul style="list-style-type: none"> 八戸工業大学としても共同研究の一貫として生活空間における放射性物質の測定に努めています。幸い現状では異常が認められていません。是非、市内外に安全な生活が確保されていることを伝えていただき、国民の風評被害や誤った被災地意識を払拭して戴きたいと願っています。 	経営企画課

2. 地域経済の再興

(1) 水産業の再興

● 質 問

No.	内 容	回 答	担当課
5	<p>【施策シート：P2 1. 施策情報】</p> <p>[目指す姿]において「東日本全体の復興に寄与する水産食料基地として水産業の再興が図られている」とあり、「施策の行程」においては「④わが国における水産食料基地としての拠点性の強化」と示されています。これに関して現在の、施策と進捗状況について御説明願います。</p>	担当課で回答	水産振興課
6	<p>【施策シート：P4 No.9】</p> <p>共同利用漁船等復旧支援対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1ページの水揚げ高においては例年並みの推移を示していますが、個人等漁船が津波により流出したケースもあったのではないのでしょうか。そのような方達の状況や支援状況について御説明下さい。 	担当課で回答	水産振興課
7	<p>【施策シート：P7 No.19】</p> <p>水産加工品のブランド化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の実施スケジュールが決まっていたら、お聞かせ下さい。また、例年実施している以外の新たな取り組み等はあるのでしょうか？ 	担当課で回答	水産振興課
8	<p>【施策シート：P10 No.25】</p> <p>八戸地域プロジェクト（収益性の高い漁船漁業の確立）の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23. 5 改革型まき網漁船、収益性改善の実証実験が開始され、H23. 12 「がんばる漁業復興支援事業」へ移行という事は、実証実験において一応の成果が得られたと、とらえてよろしいのでしょうか。 ・「今後の予定」にある「いか釣り漁業、沖合底曳網漁業、沿岸漁業の構造改革」は将来あり方を定める重要な事項と思われます。構造改革の必要性や具体的な内容を御教え下さい。 	担当課で回答	水産振興課
9	<p>【施策シート：P11 No.27, 28】</p> <p>水産加工業における被災地域との連携 海外輸出に向けた加工場整備・加工品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・No. 27とNo. 28において「事業主体」が「民」で、「事業費」は0千円となっていますが、八戸市はどのような形で関わっているのでしょうか。 	担当課で回答	水産振興課
10	<p>【施策シート：P11 No.28】</p> <p>海外輸出に向けた加工場整備・加工品開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外輸出に向けた加工場整備・商品開発と共に、海外PRなどの販路拡大活動(特に対EU)については今後どのような取組を考えているのでしょうか。 	担当課で回答	水産振興課

(2) 農林畜産業の再興

● 質 問

No.	内 容	回 答	担当課
11	【施策シート：P12 1. 施策情報】 「参考指標の動向」において園芸用ビニールハウスの復旧率 76.2%とありますが、残りの状況について情報提供願います。	担当課で回答	農業経営 振興センター
12	【施策シート：P13 No.01, 02】 水田等塩害防止対策の実施 農用地の除塩に係る特定災害復旧事業 について ・除塩対策によりどの程度水田機能が戻っているのでしょうか。	担当課で回答	農林畜産課 農業経営 振興センター
13	【施策シート：P14 No.05】 農業経営再建のための金融支援について ・事業費「0千円」とありますが、不要だった理由についてお聞かせ下さい。	担当課で回答	農業経営 振興センター
14	【施策シート：P16 No.10】 市川いちご復興プロジェクトの推進について ・「EC（塩分濃度の目安）0.3mS/cm」はいちごの栽培調査結果と矛盾が無い値を示していますが、他の被害作物にも適用できる値なのでしょうか。 ・定植可能土壌が45.7%に復旧していますが、今後の見通しについてお聞かせ下さい。 ・塩分農道の高いほ場では、半数以上の株が枯死したとある。いちご栽培のほ場のうち、濃度の高いほ場の割合は。 ・塩分濃度の継続的な測定を今年度実施しているようであるが、その状況は。	担当課で回答	農業経営 振興センター
15	【施策シート：P18 No.14】 畜産業振興事業について ・畜産業者及びその関連業者の誘致等は考えていますか。	担当課で回答	農林畜産課 産業振興課
16	【施策シート：P19 No.18】 木質バイオマス利活用の可能性の検討について ・今年2月地元紙(デーリー東北)に八戸の木材卸売業者などでバイオマス発電の構想がある旨の報道がありましたが、その後の進展は如何でしょうか。	担当課で回答	農林畜産課

● 意 見

No.	内 容	回 答	担当課
17	農水産物等のマスコット・キャラクターについて ・農水産物を市民も含め他県の方々へも、もっと消費してもらいもっと愛されるようにマスコット・キャラクターのようなものを作成してはどうでしょうか？（このマークや絵が付いていると、安全・安心・美味しい等・・・）例えば、いかずきんズのような感じで	担当課で回答	農業経営 振興センター

(3) 企業活動の再興

● 質 問

No.	内 容	回 答	担当課
18	<p>【施策シート：P21 1. 施策情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸市全体の企業活動状況について御聞かせ下さい。震災前後の倒産、廃業、起業、生産額を始めとする一連の実質的な経済評価の推移を知りたいと思います。 ・地域企業への支援の一つとして、自治体における地産品納入を積極的に行うことが新たな市場開拓への実績にもなると思いますが、状況はいかがでしょうか。 	担当課で回答	商工政策課
19	<p>【施策シート：P23 No.03】</p> <p>被災事業者の復旧支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮設事務所、仮設工場で事業再開した企業について、今後、元の地に戻るのか等の見通しについて御聞かせ下さい。 	担当課で回答	商工政策課
20	<p>【施策シート：P27 No.18】</p> <p>海外販路拡大事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外販路拡大事業はFoodにかたよりすぎでは？ ・同じ企業ばかりでは可能性ある企業が見い出せないのでは？ 広く熱意ある企業及び団体を探すべき ・「実施状況」に記載の「中国への食品輸出が難しくなっている」ことの現状と見通しについて御聞かせ下さい。 	担当課で回答	産業振興課
21	<p>【施策シート：P29 No.23】</p> <p>県外からのがれき受入・再資源化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸セメントさんの受入許容量は、あとどれくらいでしょうか？ ・また、八戸市内では他に災害廃棄物を処理できる施設はどれくらいありますか？ 	担当課で回答	環境政策課
22	<p>被災事業者に対する経営支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種の制度融資や補助金制度と並行して、被災事業者に対する経営全般に関わるサポート・相談などの態勢はどのようにとられているのでしょうか。 	担当課で回答	商工政策課

(4) 観光・サービス業の再興

● 質 問

No.	内 容	回 答	担当課
23	<p>【施策シート：P31 1. 施策情報】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考指標の動向」における観光宿泊客数の対22年比推移は、震災直後落ち込みが見られたものの、高い時期が多く見られることから元の情勢に戻っていると読取れます。一方で、三陸付近の観光地ではかなりの落ち込みが続いているとも聞きます。八戸市における観光の状況を御聞かせ下さい。 ・観光資源として三社大祭についてですが、豪華絢爛さでは有数の祭りです。復興の一貫として電線類地中化の街作り等の推進を図ってはどうか。 	担当課で回答	観光課
24	<p>【施策シート：P32 No.01】</p> <p>種差海岸砂浜清掃の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種差の芝生の中には、ガラス等の危険物やゴミがあるようです。今後の清掃やボランティア受入予定等はございませんか？ 	担当課で回答	観光課
25	<p>【施策シート：P33 No.08】</p> <p>種差海岸の国立公園編入の促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「H23.9 国立公園指定に向けた要望書提出（国ほか）」についてどの様な要望内容なのか。9/14(市庁別館)での説明会の内容（種差海岸の公園計画(規制計画・施設計画)、地種区分、公園事業)を教えてください。 	担当課で回答	観光課
26	<p>【施策シート：P34 No.09】</p> <p>三陸復興国立公園蕪島エントランス整備事業の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「H24.3 蕪島地区整備方針市長報告」について、三陸復興国立公園全体の中での位置づけ、基本方針、基本計画、事業計画を説明して下さい。 ・蕪島地区整備方針(平成23年11月)策定後、道の駅・プロムナード公園・中央広場(築山)・海浜公園・ウッドデッキの計画と進捗状況について説明して下さい。 ・中央広場の築山は、蕪島祭りなどのイベント会場の設営で支障にならないか？ ・(関連意見) 特に海岸沿いの築山(休憩所+監視員詰所+観光案内所+トイレ)の位置は、海への視線を遮り、景観・グランドデザイン上、変更が必要であると思う。 ・(関連意見) 道の駅に新規のウッドデッキを隣接させ、道の駅内にレストラン(売店)を設けて、ウッドデッキのパラソル席で飲食できるように配置したほうがよいと思う。 	担当課で回答	観光課
27	<p>【施策シート：P36 No.15】</p> <p>P46No.13【復興】物産展の開催 関連</p> <p>【復興】観光キャンペーン・イベントの開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三社大祭につき、多くのお客様から好評を得ているが、必ず言われるのがもっとPRすべきとのこと。戦略をもってマスコミ対策などをして集中投資すべき。又、時期をずらすなどの対策も検討すべき。 	担当課で回答	観光課

No.	内 容	回 答	担当課
28	<p>【施策シート：P36 No.17】 「フィールドミュージアム八戸」の推進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニ山車制作について、いつも山車制作者が同じでは質の向上はないのでは？競争をおこすべき！ 裾野が広がらない。 	担当課で回答	観光課
29	<p>【施策シート：P36, 37 No.17, 18】 「フィールドミュージアム八戸」の推進 八戸ポータルミュージアムを活用した観光の推進 について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フィールドミュージアムPR用DVDの内容(構成・時間・価格・制作者)、はっち発フィールドミュージアム付体験ツアーの内容(構成・時間・費用・運営組織)、はっち発フィールドミュージアムを巡るパンフレットの内容(構成・制作者)を教えてください。 	担当課で回答	観光課
30	<p>【施策シート：P37 No.20】 (仮称)三陸海岸ジオパーク構想の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【今後の予定】H24年度にどの関係機関と、どの様な内容を打ち合わせするのか。いわて三陸ジオパーク推進協議会に加盟について、どの様な内容を検討するのか。H25年度以降にジオサイトの調査及び整理をどの様な組織でいかに行うのか教えてください。 	担当課で回答	観光課
31	<p>観光誘客活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏等では「被災地(東北)支援ツアー」(被災地支援のためにも東北地方を観光しましょうというような趣旨の商品)も好評と聞いています。 色々な旅行会社が企画しているようですが、八戸地区としてこのような商品へのアプローチはしていますか。 	担当課で回答	観光課

● 意 見

No.	内 容	回 答	担当課
32	<p>【施策シート：P36 No.16】 各種コンベンションの誘致について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンベンション開催にあたっては来訪者の方々が地域の方との触れ合いが地域の魅力につながると思います。観光・飲食関連施設へのコンベンションカレンダーの配布を始め、市民にも広く周知し、全市挙げてのホスピタリティ意識を高揚して戴くと「人情味」溢れる八戸市が伝わるのではないかと思います。如何でしょうか。 	担当課で回答	観光課
33	<p>広域、インバウンド対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特にインバウンド対策、本気で受入を考えるなら、市内のサイン(標識)又、コンシェルジュの設置。現在の客の意見を入れマーケティングを行い、八戸の特性を生かしたPRを行うべき。コンベンション協会との連携を強くして、宿泊先(現状は東横イン、コンフォートさん)に泊まっているが市内での受け入れが望ましい。 	担当課で回答	観光課
34	<p>観光サービス業の再興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光サービス業の再興において、遊び心を加えた市、民、一体となったイベント事業は観光誘客宣伝の強化になりえるが、その中に学びの一つとして例えば、世界的にも名立たる是川遺跡長七谷地貝塚等、縄文遺跡ツアー…組み入れできないものではないでしょうか。それともこれは別枠なのではないでしょうか。 	担当課で回答	観光課

(5) 風評被害の防止

● 質 問

No.	内 容	回 答	担当課
35	<p>【施策シート：P45 1. 施策情報】</p> <p>・放射性物質の拡散に対して風評は様々な情報から心配・関心毎を個人が再構成してしまう結果、事実とは異なった内容で広がってしまい、いたずらに不安を煽り立ててしまうことがあります。一つ一つの課題へは、的確な判断の元、即時、かつ積極的に対応しつつ、市民を始め世界への情報提供を継続することが肝要と思われます。市民としては安全確保への取り組みが積極的に行われているという認識があることが、風評への対抗措置ともなり生活への安心につながると思います。八戸市の風評に対する総括的な考え方、対応、連携等について御説明下さい。</p>	担当課で回答	農林畜産課 農業経営 振興センター 水産振興課 環境保全課
36	<p>【施策シート：P43 No.03】</p> <p>水浴場の放射線物質測定について</p> <p>・水浴場開設中に測定を実施し、結果を公表する予定とありますが、まだ公表されていないようですが、公表の予定はありますか？（昨年8月5日に測定をしている）</p>	担当課で回答	環境保全課
37	<p>【施策シート：P45 No.07】</p> <p>農林水産物の放射性物質濃度の測定（再掲）について</p> <p>・マダラから国の新基準値を超える放射性セシウムが出たとして政府が県に出荷停止命令を指示したと報道されています。一方復興施策シート上では県の調査によるとしています。若干情報に整合が取れていない印象を受けています。行政は出来る限り一枚岩で対応戴くのが望ましいと思います。今回の政府、青森県、八戸市の関係や連携状況、あれば課題について御説明下さい。また、市の追加調査によると不検出となっていますが、今後の出荷までの見通しについて御説明願います。</p>	担当課で回答	水産振興課
38	<p>【施策シート：P45 No.7, 8, 9】</p> <p>農林水産物の放射性物質濃度の測定・八戸港放射性物質対策協議会の設置・魚市場販売前水産物の放射性物質濃度の測定について</p> <p>・八戸沖産マダラから放射性セシウムが検出された事を受け、市の対応は素早い動きであったが、濃度分析装置の整備においてH24.12開始というのは少し心もとない。その間総合食品研究所にて魚市場販売前水産物の分析がなされると聞いてはいるが、津波被害を被った研究所では能率は早いのでしょうか。</p>	担当課で回答	水産振興課
39	<p>【施策シート：P45 No.10】</p> <p>農林水産物安全・安心モニタリング調査事業について</p> <p>・県に任せきりではなく、八戸の情報を積極的にあらゆる手法で発信する方が良いのでは？</p>	担当課で回答	農林畜産課 農業経営 振興センター 水産振興課

その他・共通事項・全体的事項

● 質 問

No.	内 容	回 答	担当課
40	・復興計画の履行を通しながら、災害に対する強靱な町づくりとなる課題、改善策、アイデア等の様々の貴重な情報が生まれてきているのではないかと思います。後世へ伝えるべき情報の集約等は行われているのでしょうか。	担当課で回答	防災危機管理課

● 意 見

No.	内 容	担当課
41	<p>自己点検評価について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な施策を通じて創造的復興を図って戴いているところが良く分かる資料であると思います。一方で、現状の課題を通じた目標値、あるいは達成状況の自己点検評価があると現状の復興状況が把握しやすいと感じています。どの程度まで復興したかを表現することは、地域の方々にとって、共通認識を持ちえた上で、次の力強い展開につながる指標になるのではないかと考えています。 	政策推進課
42	<p>災害復興基金の創設について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援や被災地の総合的な復興振興事業を支援するためのもので、行政で行う各種の災害復興対策制度を補完するものである。 ・基金は、財団法人（地方公益法人）として設立され、行政（国県市）からの出損金および貸金を積み立てて運用する行政基金と、義援金の一部を積み立てて運用する義援金基金から成り立っている。 ・運用（預託）の金融機関は県内の地方銀行・都市銀行である ・金利が低下した場合は、指名債権譲渡方式に切り替える。 	政策推進課

次回以降の案件に関する項目

こちらの質問は、次回以降の該当案件にて回答することを考えております。

● 質 問

	<p>災害（停電時）における市道の信号機の稼働について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月11日の震災（停電時）の信号機の稼働は国道45号線だけであったように見受けられたが、市道はどうであったのでしょうか？ ・また、震災以降の市道の信号機等に対する改善は行ったのでしょうか？ 	<p>防災危機管理課 道路維持課</p>
	<p>災害時の燃料（ガソリン・軽油・灯油等）の供給の在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の災害時にはガソリンスタンドに長蛇の列が出来て、スタンドで整理券を配布したりしながらの給油でありました、また、交通渋滞等も見受けられました。リッター制限があるため、一人で何軒ものスタンドを回り給油し、皆に行渡らないと言う話も聞こえたりもしました。この事を踏まえ関係機関と協議や連携をし、災害に強い八戸を目指すためにも、何か改善はできないか？（例えば住所を基に給油所を指定するとか） 	<p>防災危機管理課 契約検査課</p>
	<p>災害時の情報伝達</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に情報の伝達手段として、ほっとメールの活用等も考えられるとは思いますが、停電や携帯電話の利用規制等により、伝達が困難と考えます。そこで、ラジオ（コミュニティFM Be FM）との連携を強化してはどうでしょうか？ 	<p>広報統計課</p>
	<p>道路について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸大橋をフェリー埠頭方面から鮫方面へ下りきった交差点からマルヨ水産前までの道路が悪すぎます（特に右側車線）蕪島や種差方面へ向かう観光道路でもあると思いますので、修繕をしていただくようお願い致します。 ・また、八重坂団地前から是川縄文館方面への道路も悪すぎます。こちらも観光道路の役割もあると思いますので修繕をお願い致します。 （どちらの道路も県の管轄のようですが、八戸市からも働きかけをお願い致します。） 	<p>道路維持課</p>